

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 生涯学習推進課	担当課長名	武田 克彦
(※)第2期実施計画の事業名	社会教育団体活動促進事業	財務会計上の事業名	社会教育団体活動促進事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5031 1	財務会計上の短縮番号	6535
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち	
	節	第3節社会教育の振興	
	項目	項目1生涯学習の推進と環境整備	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	社会教育振興の促進
事業の対象 (誰を、何を)	社会教育関係団体加盟者並びに市民
事業の手段・方法 (どのように)	市民が主体となって活動する社会教育関係団体の学習や交流活動を推奨する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	社会教育法第11条

2 事業費等

区分	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (決算)	元年度 (予算)	H30/H29	
事業費(千円)	1,190	1,190	1,190	1,190	100.0%	
主な内訳	報償金	1,190	1,190	1,190	100.0%	
					-	
人件費(人・千円)	0.25 1,850	0.25 1,900	0.28 2,184	0.14 1,092	112.0%	
内訳	正職員	0.25 1,850	0.25 1,900	0.28 2,184	0.14 1,092	112.0%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
臨時任用職員	0	0	0	0	-	
支出合計 A	3,040	3,090	3,374	2,282	109.2%	
財源	国・府支出金				-	
	地方債				-	
	その他()				-	
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C	3,040	3,090	3,374	2,282	109.2%	
一般財源比率 C÷A	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	団体の自主的な活動の支援であり、アウトソーシングはなじまない。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	28年度	29年度	30年度	目標値	元年度
				(実績)	(実績)	(実績)	(H30)	(予定)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	交流事業(演奏会等)の開催	件	7	7	7	7	7
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	参加者数	人	20,980	21,000	21,790	21,000	21,000
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				参加者数についてはウェートの多くを10,000人以上が参加し、天候の影響を受けやすい「五月山春のフェスティバル」が占めているため、人数の増減では達成状況が判断できない。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)				
	事業は効率的に実施できているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)				
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)			各事業における参加者人数は、概ね前年度並み、または前年度より増加の傾向にあり、各事業は一定の成果を得られている。日頃の社会教育活動の内容や成果を市民へ発表し、周知する機会として有効である。				

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
令和元年度の取組(平成30年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	一定の成果を得られており、同内容を継続して実施する。	
現在抱える課題とその対策	課 題	一部団体で運営・集客の見直しが見られるものの、前年踏襲の事業が多く、集客や活動周知の課題がある。
	対 策	社会教育関係団体として、広く市民に貢献できる活動を行うよう各団体で意識していただき、運営や集客の改善に主体的に取り組む必要がある。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	限られた予算の中ではあるが、各団体の積極性を高め、事業の改善および活性化を図りたい。	

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 生涯学習推進課	担当課長名	武田 克彦
(※)第2期実施計画の事業名	社会教育施設管理事業	財務会計上の事業名	社会教育施設管理事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5031 2	財務会計上の短縮番号	6543
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち	
	節	第3節社会教育の振興	
	項目	項目1生涯学習の推進と環境整備	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	市民が快適で有効に活用できるように管理する。
事業の対象 (誰を、何を)	社会教育施設
事業の手段・方法 (どのように)	不具合箇所の修繕、周辺環境の整備
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和 33 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	社会教育法第3条、第5条

2 事業費等

区分		28年度 (決算)		29年度 (決算)		30年度 (決算)		元年度 (予算)		H30/H29
事業費(千円)		4,720		2,132		16,780		4,870		787.1%
主な内訳	修繕料	2,952		1,700		13,918		4,170		818.7%
	補助金	1,768								-
	調査委託料					2,160				-
人件費(人・千円)		0.05	370	0.05	380	0.10	780	0.08	624	200.0%
内訳	正職員	0.05	370	0.05	380	0.10	780	0.08	624	200.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		5,090		2,512		17,560		5,494		699.0%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他(予備費)					10,800				-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	5,090		2,512		6,760		5,494		269.1%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		38.5%		100.0%		38.5%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	施設周辺の環境整備については、29年度から除草作業を委託している。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	施設のファシリティマネジメントを業者に委託することは可能。
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	サービス向上につながると思うが、委託料が発生するため、現状よりコストアップになる。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	28年度	29年度	30年度	目標値 (H30)	元年度 (予定)
				(実績)	(実績)	(実績)		
指標値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	修繕箇所	箇所	11	8	10	6	11
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				予算の範囲内で処理しており、ほかにも必要な修繕があると考える。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか		<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)					
	事業は効率的に実施できているか		<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)					
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)		すべての不具合に対応できているとは思わない。					

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)		<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容		
令和元年度の取組(平成30年度比)		<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容		予算の範囲内での対応。
現在抱える課題と対策	課題	老朽化
	対策	建て替え、統合、処分等
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針		<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由		限られた予算内であるが、不備は改めてよりよいものとする。

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 生涯学習推進課		担当課長名	武田 克彦
(※)第2期実施計画の事業名	社会教育施設管理工事		財務会計上の事業名	社会教育施設管理工事
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5031	3	財務会計上の短縮番号	6540
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち		
	節	第3節社会教育の振興		
	項目	項目1生涯学習の推進と環境整備		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	社会教育施設を改修工事をする事で、市民が社会教育活動を支障なく行うことができる。
事業の対象 (誰を、何を)	社会教育施設
事業の手段・方法 (どのように)	不具合箇所等の改修工事を行う。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	社会教育法第3条、第4条

2 事業費等

区分		28年度 (決算)		29年度 (決算)		30年度 (決算)		元年度 (予算)		H30/H29
事業費(千円)		18,090		0		2,678		20,600		-
主な内訳	工事請負費	18,090		0		2,678		16,200		-
	委託料							4,400		-
人件費(人・千円)		0.05	370	0.05	380	0.10	780	0.08	624	200.0%
内訳	正職員	0.05	370	0.05	380	0.10	780	0.08	624	200.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		18,460		380		3,458		21,224		910.0%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	18,460		380		3,458		21,224		910.0%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	必要な工事の選出
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	委託
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	28年度	29年度	30年度	目標値 (H30)	元年度 (予定)
				(実績)	(実績)	(実績)		
指標値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	修繕箇所	箇所	4	0	1	1	1
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				予算内の事業執行はできている。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)				
	事業は効率的に実施できているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)				
	(指標値や事業費の推移についても言及して記入)			事業は執行できている。				

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)		<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容		
令和元年度の取組(平成30年度比)		<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容		件数は前年と同じ1件のため。
現在抱える課題と対策	課題	老朽化
	対策	建て替え、統合、処分等
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針		<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由		限られた予算であるが、よりよい施設になるよう努力したい。

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 生涯学習推進課	担当課長名	武田 克彦
(※)第2期実施計画の事業名	PTA活動促進事業	財務会計上の事業名	PTA活動促進事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5031 4	財務会計上の短縮番号	6570
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち	
	節	第3節社会教育の振興	
	項目	項目1生涯学習の推進と環境整備	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	市立16学校園のPTA活動の活性化・充実化により、次世代を担う子どもたちの健全な育成を図る。
事業の対象 (誰を、何を)	PTA会員
事業の手段・方法 (どのように)	PTA協議会が実施する事業(会議・交流会・研修会)に対し、資料の作成・事業運営への助言・大阪府PTA協議会等関係団体との連絡調整等の支援を行う。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和 38 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	社会教育法第11条、社会教育関係団体補助金交付要綱

2 事業費等

区分	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (決算)	元年度 (予算)	H30/H29	
事業費(千円)	110	110	100	120	90.9%	
主な内訳	報償金	90	90	80	100	88.9%
	消耗品費	20	20	20	20	100.0%
人件費(人・千円)	0.42 3,108	0.36 2,736	0.38 2,964	0.20 1,560	105.6%	
内訳	正職員	0.42 3,108	0.36 2,736	0.38 2,964	0.20 1,560	105.6%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
臨時的任用職員	0	0	0	0	-	
支出合計 A	3,218	2,846	3,064	1,680	107.7%	
財源	国・府支出金					-
	地方債					-
	その他()					-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C	3,218	2,846	3,064	1,680	107.7%	
一般財源比率 C÷A	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	社会教育関係団体の活動に対する支援のため、アウトソーシングには馴染まない。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (実績)	目標値 (H30)	元年度 (予定)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	スポーツ交流会等行事の開催回数	回	13	17	19	17	17
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	会員の世帯および教職員数	人	8033	8035	8012	8012	8000
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	行事を通じて、各単位PTAを越えて会員同士の交流が促進されている。また、個人情報保護や任意加入等の課題の解決に向け、活発な議論が行われている。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	会長会の増加、会長・母親代表・参与でPTAの課題を話し合う合同会議の実施、教育フェスタへの出席などを通じ、会員のさらなる連携強化に繋がった。活動の充実を踏まえて、事業費や人件費のさらなるコスト削減は困難である。							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
令和元年度の取組(平成30年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	市PTA活動の充実について一定の成果が得られており、引き続きPTA活動を支援する。	
現在抱える課題と対策	課 題	役員と一般会員の意識の乖離がまま見られる。また、社会教育関係団体である市PTA協議会自身が運営主体となり、会計業務等を担う必要がある。
	対 策	PTA活動内容の情報発信の強化。会員への意識付けの必要。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	PTA活動の充実、学校・家庭・地域の連携強化につながり、地域全体で子どもを育む環境の醸成が見込まれるため。	

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 生涯学習推進課	担当課長名	武田 克彦
(※)第2期実施計画の事業名	女性団体活動促進事業	財務会計上の事業名	女性団体活動促進事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5031 5	財務会計上の短縮番号	6580
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち	
	節	第3節社会教育の振興	
	項目	項目1生涯学習の推進と環境整備	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	単位婦人会相互の親睦を深め、婦人の地位向上、地域社会の連帯、福祉の増進を図る。
事業の対象 (誰を、何を)	市内婦人団体会員、市民
事業の手段・方法 (どのように)	女性の社会参加のための啓発・交流事業の実施。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和 33 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	社会教育法第11条

2 事業費等

区分		28年度 (決算)		29年度 (決算)		30年度 (決算)		元年度 (予算)		H30/H29
事業費(千円)		30		30		30		50		100.0%
主な内訳	報償金	30		30		30		50		100.0%
										-
人件費(人・千円)		0.15	1,110	0.20	1,520	0.24	1,872	0.30	2,340	120.0%
内訳	正職員	0.15	1,110	0.20	1,520	0.24	1,872	0.30	2,340	120.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		1,140		1,550		1,902		2,390		122.7%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	1,140		1,550		1,902		2,390		122.7%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	社会教育関係団体の活動に対する支援のため、アウトソーシングには馴染まない。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	28年度	29年度	30年度	目標値 (H30)	元年度 (予定)
				(実績)	(実績)	(実績)		
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	勉強会・清掃活動への参加人数	人	2,498	2,486	2,000	2,200	1,900
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	市関連・地域行事への参加人数	人	400	400	390	400	380
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	勉強会・清掃活動の回数	回	106	106	80	94	80
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	市関連・地域行事への参加件数	件	21	20	20	20	20
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		会員の高齢化・女性の社会進出の進行により、単位数、活動回数、実働会員数が減少することは不可避。ただ、勉強会・清掃活動・地域行事へは一定数の参加・協力を維持できている。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか (改善の余地がない)	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか (改善の余地がない)	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)		会員の高齢化・ライフスタイルの変化に伴って婦人会単位数が減少し、会員数が減少傾向にある中、勉強会や清掃活動などの活動へは、まだ一定の参加者数を維持している。会員相互の交流の促進や地域社会への貢献につながっており、有意義な事業である。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 30 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	高齢化・会員数の減少に対応するため、アクティブシニア応援事業制度を利用し、新規事業を実施。	
令和元年度の取組(平成30年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	活動について一定の成果が得られており、引き続き、活動を支援する。	
現在抱える課題と対策	課 題	高齢化の進行および会員数の減少。
	対 策	活動の周知、他地域からの加入認可。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	婦人団体の活動は、地域における各行事の運営および地域住民の交流に必要不可欠であり、引き続き活動を支援する。	

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 生涯学習推進課		担当課長名	武田 克彦
(※)第2期実施計画の事業名	市吹奏楽団育成事業		財務会計上の事業名	市吹奏楽団育成事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5031	6	財務会計上の短縮番号	6590
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち		
	節	第3節社会教育の振興		
	項目	項目1生涯学習の推進と環境整備		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	音楽のまちづくりを推進し、市の音楽文化の発展を図る。
事業の対象 (誰を、何を)	市民・団員
事業の手段・方法 (どのように)	団員の演奏技術向上を図りながら、その成果を年2回の定例的な演奏会、猪名川マラソン大会などの市の行事、福祉施設への慰問コンサートなどで発表する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和 37 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	社会教育法第10条、第11条

2 事業費等

区分		28年度 (決算)		29年度 (決算)		30年度 (決算)		元年度 (予算)		H30/H29
事業費(千円)		2,679		2,132		5,007		2,301		234.8%
主な内訳	報償金	1,320		1,320		1,320		1,320		100.0%
	印刷製本費	108		88		92		93		104.5%
	会場借り上げ料	544		549		557		553		101.5%
人件費(人・千円)		0.16	842	0.30	1,100	0.10	780	0.10	780	33.3%
内訳	正職員	0.10	740	0.10	760	0.10	780	0.10	780	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員	0.06	102	0.20	340		0		0	0.0%
支出合計 A		3,521		3,232		5,787		3,081		179.1%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	3,521		3,232		5,787		3,081		179.1%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	施設周辺の環境整備については、池田市公共施設管理公社に補助金を支出し、29年度からは除草作業を委託。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	団の庶務的なこと
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	市費の為、指揮者の謝金、文化会館の支払いなどは市職員が行なっている。それを、団に全額補助金として支出し団に管理させる方法もあるが、支払い金額が多いため、現状が良いと考える。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	28年度	29年度	30年度	目標値 (H30)	元年度 (予定)
				(実績)	(実績)	(実績)		
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	団員数	人	65	65	65	65	65
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	年2回の定期演奏会の入場者数	人	1300	1300	1300	1300	1300
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	出演数	件	9	6	6	6	9
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		入場者数が減ることもなく、「音楽のまち池田」の顔として活動できている。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	コンサートには来場者が多く、コンサート依頼もある。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
令和元年度の取組(平成30年度比)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	コンサート件数が増える見込みであるため。	
現在抱える課題と対策	課 題	次の指揮者の人選
	対 策	未対策
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	可能な限り出演するが、社会人の団体のため、多くの出演は難しい。	

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 生涯学習推進課	担当課長名	武田 克彦
(※)第2期実施計画の事業名	野外活動センター管理事業	財務会計上の事業名	野外活動センター管理事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5031 8	財務会計上の短縮番号	7050
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち	
	節	第3節社会教育の振興	
	項目	項目1生涯学習の推進と環境整備	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的(どのような結果を得るか)	青少年の健全育成を図る。
事業の対象(誰を、何を)	野外活動センター
事業の手段・方法(どのように)	施設の維持管理
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和 49 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ~ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	教育基本法第12条、社会教育法第3条、第5条、池田市立青少年野外活動センター条例

2 事業費等

区分	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(決算)	元年度(予算)	H30/H29	
事業費(千円)	161	164	141	150	86.0%	
主な内訳	通信運搬費	36	3	11	366.7%	
	手数料			20	-	
	シルバーセンター活用事業委託料	125	125	130	130	104.0%
人件費(人・千円)	0.07 233	0.03 228	0.14 482	0.12 326	466.7%	
内訳	正職員	0.02 148	0.03 228	0.04 312	0.02 156	133.3%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
臨時的任用職員	0.05 85	0	0.10 170	0.10 170	-	
支出合計 A	394	392	623	476	158.9%	
財源	国・府支出金				-	
	地方債				-	
	その他()				-	
	うち受益者負担 B				-	
	一般財源 C	394	392	623	476	158.9%
一般財源比率 C÷A	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input checked="" type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	除草作業は平成26年度よりシルバー人材センターに委託している。
2又は3の場合:今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	貸館事務・建物の維持管理。
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	職員が受付、維持管理をしている。任せることにより、職務の負担軽減にはなるが、コストは増すとされる。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	28年度	29年度	30年度	目標値(H30)	元年度(予定)
				(実績)	(実績)	(実績)		
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用人数	人	0	0	0	0	0
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況	<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	現在は使用しておらず、今後の活用についても未定。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	改修して、再度供用するという改善の方法もあるが、コストとニーズを考えると、供用停止が妥当。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 30 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	電話を廃止した。	
令和元年度の取組(平成30年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	一般供用の停止の継続。	
現在抱える課題とその対策	課 題	廃止または、利用の方向性。
	対 策	廃止か活用かの方向性を決定する必要がある。周辺の住宅化により、宿泊は難しい。日帰りの施設として存続するなら、橋、接続道路、広場、設備等の修繕が必要。また、周辺には他市のキャンプ場もあり、ニーズは低い。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	将来的に廃止か活用かの方向性を決定する必要があるが、当面は最小限のコストで管理する。	

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 生涯学習推進課		担当課長名	武田 克彦
(※)第2期実施計画の事業名	くれば音楽堂管理事業		財務会計上の事業名	くれば音楽堂管理事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5031	12	財務会計上の短縮番号	7310
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち		
	節	第3節社会教育の振興		
	項目	項目1生涯学習の推進と環境整備		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	音楽施設を提供し、市民文化の向上(特に音楽の振興)を図る。
事業の対象 (誰を、何を)	市民・利用者、くれば音楽堂
事業の手段・方法 (どのように)	施設の管理及び、音楽をはじめ各種文化事業、集会、講演会等、市民へ様々な活動の場を提供する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 23 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市立くれば音楽堂条例

2 事業費等

区分		28年度 (決算)		29年度 (決算)		30年度 (決算)		元年度 (予算)		H30/H29
事業費(千円)		2,899		1,835		3,007		3,337		163.9%
主な内訳	光熱水費	1,763		1,761		1,927		2,058		109.4%
	設備保守点検委託料	255		260		244		268		93.8%
	シルバーC活用事業委託料	520		559		543		709		97.1%
人件費(人・千円)		0.56	1,408	0.49	1,364	0.49	2,262	0.49	2,262	100.0%
内訳	正職員	0.08	592	0.09	684	0.09	702	0.09	702	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0	0.40	1,560	0.40	1,560	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員	0.48	816	0.40	680		0		0	0.0%
支出合計 A		4,307		3,199		5,269		5,599		164.7%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他(使用料)					767		900		-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	4,307		3,199		4,502		4,699		140.7%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		85.4%		83.9%		85.4%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	清掃・本番中の管理はシルバーに委託。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	貸館事務・建物の維持管理
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	職員が受付、シルバーの手配、維持管理をしている。任せることにより、職務の負担軽減にはなるが、コストは増すと思われる。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	28年度	29年度	30年度	目標値 (H30)	元年度 (予定)
				(実績)	(実績)	(実績)		
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用人数	人	24889	25233	22382	25000	25000
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用件数	件	444	445	427	450	450
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				定着した利用が増えている一方で、利用者からのクレーム等はなく、満足できる施設提供が行えている。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)				
	事業は効率的に実施できているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)				
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)			シルバーなどの活用により、維持管理は十分できている。				

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
令和元年度の取組(平成30年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	引き続き、快適に利用できるよう努力している。	
現在抱える課題と対策	課 題	施設老朽化
	対 策	今後修繕等必要
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	貸館のみの事業であるため。	

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 中央公民館		担当課長名	阿部 ゆかり	
(※)第2期実施計画の事業名	中央公民館管理事業・運営事業		財務会計上の事業名	中央公民館管理/運営事業	
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5031	13	財務会計上の短縮番号	6710・6715	
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち			
	節	第3節社会教育の振興			
	項目	項目1生涯学習の推進と環境整備			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	市民の幅広い要望に対応するための適正かつ有効な管理・運営
事業の対象 (誰を、何を)	市民
事業の手段・方法 (どのように)	維持管理経費の節減に努める。 運営に必要な消耗品の整備、施設の利用について広報誌やHPによる効果的なPR
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和 33 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	社会教育法、公民館条例、公民館条例施行規則

2 事業費等

区 分		28 年度 (決算)		29 年度 (決算)		30 年度 (決算)		元年度 (予算)		H30/H29
事業費(千円)		12,139		13,239		12,161		14,058		91.9%
主な内訳	光熱水費	3,102		3,480		3,525		4,254		101.3%
	清掃委託料	2,719		2,691		2,690		2,720		100.0%
	警備委託料	1,704		1,731		1,728		2,048		99.8%
人件費(人・千円)		2.90	13,860	3.00	16,900	3.40	17,980	3.40	17,980	113.3%
内訳	正職員	1.40	10,360	2.00	15,200	2.00	15,600	2.00	15,600	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0.50	1,800		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員	1.00	1,700	1.00	1,700	1.40	2,380	1.40	2,380	140.0%
支出合計 A		25,999		30,139		30,141		32,038		100.0%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()	12,139		12,866		12,161		11,314		94.5%
	うち受益者負担 B	11,176		11,873		11,190		10,560		94.2%
	一般財源 C	13,860		17,273		17,980		20,724		104.1%
一般財源比率 C÷A		53.3%		57.3%		59.7%		64.7%		104.1%
受益者負担率 B÷A		43.0%		39.4%		37.1%		33.0%		94.2%
受益者負担の見直し		<input checked="" type="checkbox"/> 1 実施済(平成 26 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容		建て替えに伴い、料金設定を変更し、半額減免措置を設定。								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	清掃・警備・設備保守点検・夜間管理事務については委託済み。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	既に導入済の委託業務に加え、照明器具をリース契約にすることは可能
見込まれる効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	各施設の照明のLED化に併せてLEDに切り替えることにより、リース料を抑えつつ電気料の削減が見込まれる。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	28 年度	29 年度	30 年度	目標値 (H30)	元年度 (予定)
				(実績)	(実績)	(実績)		
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	実施計画上の年間施設利用者数 (24.12～26.3建替工事)	人	157,145	148,783	146,657	100,000	-
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	部屋利用者数	人	77,470	73,261	72,181	73,700	74,000
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用件数	件	2,205	2,261	2,295	1,500	2,300
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	光熱水費	千円	3,102	3,481	3,525		4,254
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	修繕料	千円	755	1,219	116		255
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		利用件数は増加しており、利用者数も目標値に達しているため。						
有効性・ 効率性 評価	目的達成のための有効な 内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である (改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない (抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に 実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である (改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない (抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (目標値や事業費の推移に についても言及して記入)	ギャラリーでの展示会の開催件数により利用者数に増減はあるが、利用件数は増加している。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における 事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	建て替えに伴い一部LED照明を設置するとともに、間引き照明を実施。料金設定を変更し、半額減免措置を設定。	
令和元年度の取組 (平成30年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	経費節減に努める。	
現在抱える課題 と その対策	課 題	利用件数の増加に伴い光熱水費も増加する。
	対 策	引き続き節電に努める。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	経費節減に努めると共に、市民満足度の向上に向けて努力し今後も事業を継続していく。	

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 中央公民館		担当課長名	阿部 ゆかり	
(※)第2期実施計画の事業名	文化教養講座事業		財務会計上の事業名	文化教養講座事業	
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5031	14	財務会計上の短縮番号	6730	
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち			
	節	第3節社会教育の振興			
	項目	項目1生涯学習の推進と環境整備			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	市民の多様化、高度化する学習ニーズに対応し、市民一人ひとりの生涯学習の充実を図る。
事業の対象 (誰を、何を)	市民
事業の手段・方法 (どのように)	成人、高齢者、家庭教育、親と子どもを対象とした文化教養講座を実施する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 32 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	

2 事業費等

区分		28年度 (決算)		29年度 (決算)		30年度 (決算)		元年度 (予算)		H30/H29
事業費(千円)		527		496		525		533		105.8%
主な内訳	報償金	518		488		518		519		106.1%
	消耗品費	5		4		4		5		100.0%
	通信運搬費	4		4		4		4		100.0%
人件費(人・千円)		1.90	7,600	1.90	8,540	2.20	9,230	2.20	9,230	115.8%
内訳	正職員	0.70	5,180	0.90	6,840	0.90	7,020	0.90	7,020	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0.20	720	0	0	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)		0	0	0	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0	0	0	0	0	0	0	-
	非常勤職員		0	0	0	0	0	0	0	-
臨時的任用職員	1.00	1,700	1.00	1,700	1.30	2,210	1.30	2,210	130.0%	
支出合計 A		8,127		9,036		9,755		9,763		108.0%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()					525				-
	うち受益者負担 B					525				-
一般財源 C	8,127		9,036		9,230		9,763		102.1%	
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		94.6%		100.0%		94.6%
受益者負担率 B÷A						5.4%				-
受益者負担の見直し		<input checked="" type="checkbox"/> 1 実施済(平成 27 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容		長期講座は受講料を徴収。長期講座・短期講座とも材料費実費負担。								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	市が執行すべき社会教育事業であるため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	28年度	29年度	30年度	目標値 (H30)	元年度 (予定)	
				(実績)	(実績)	(実績)			
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	公民館主催講座実施回数	回	112	115	120	115	-	
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	公民館主催講座数	回	-	-	-	-	33	
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	公民館主催講座受講者数	人	1,753	1,719	2,014	1,000	1,730	
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない					
選択の理由				講座内容により受講者数の増減はあるが、実施回数とも概ね増加している。					
有効性・ 効率性 評価	目的達成のための有効な 内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)							
	事業は効率的に 実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)							
	選択の理由 (指標値や事業費の推移に ついて)も言及して記入)	夏休みの子ども向け講座をはじめ、継続的に実施している講座や、連携大学の教授による健康講座の開催により、幅広い年齢層の受講者を得ることができた。教育委員会内の連携で開催したイベントも大変好評であったため。							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における 事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 26 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	旧公民館のクラブ講座を登録グループに発展させ、自主活動グループとした。	
令和元年度の取組 (平成30年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	市民のニーズに対応した講座を充実させる。	
現在抱える課題 と その対策	課 題	社会教育施設として実施できる市民ニーズに応じた講座の開催。
	対 策	教育をはじめ各部署との連携企画や、企業の社会貢献事業の一環としての講座の取り入れ等を検討する
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	市民ニーズに応じた生涯学習講座の充実に努め、今後も事業を継続していく。	

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 中央公民館		担当課長名	阿部 ゆかり	
(※)第2期実施計画の事業名	市民俳句・短歌大会開催事業		財務会計上の事業名	市民俳句・短歌大会開催事業	
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5031	15	財務会計上の短縮番号	6745	
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち			
	節	第3節社会教育の振興			
	項目	項目1生涯学習の推進と環境整備			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	市民の交流、文化意識の高揚及び作品内容の向上
事業の対象 (誰を、何を)	市民及び近隣市町の俳句・短歌愛好家
事業の手段・方法 (どのように)	市民俳句・短歌大会の開催 チラシ、広報誌、HPによるPR
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 31 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	

2 事業費等

区分		28年度 (決算)		29年度 (決算)		30年度 (決算)		元年度 (予算)		H30/H29
事業費(千円)		33		29		26		31		89.7%
主な内訳	報償金	15		15		15		15		100.0%
	賞賜金	11		9		9		9		100.0%
	通信運搬費	7		5		2		7		40.0%
人件費(人・千円)		0.40	2,010	0.30	1,690	0.30	1,730	0.30	1,730	100.0%
内訳	正職員	0.20	1,480	0.20	1,520	0.20	1,560	0.20	1,560	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0.10	360		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員	0.10	170	0.10	170	0.10	170	0.10	170	100.0%
支出合計 A		2,043		1,719		1,756		1,761		102.2%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()						26			-
	うち受益者負担 B						26			-
	一般財源 C	2,043		1,719		1,730		1,761		100.6%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		98.5%		100.0%		98.5%
受益者負担率 B÷A						1.5%				-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容		受益者負担がないため								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	俳句大会の開催事業
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	事務の簡略化は可能であるが、現状よりコストがかかるため委託の費用対効果は薄いと考える。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	28年度	29年度	30年度	目標値 (H30)	元年度 (予定)	
				(実績)	(実績)	(実績)			
指標値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	俳句大会開催案内チラシ作成	部	1,200	1,200	1200	1200	1200	
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	俳句大会参加者	人	1,308	84	52	100	100	
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	短歌大会開催案内チラシ作成	部	500	500	500	500	500	
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	短歌大会参加者	人	22	22	20	20	20	
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない					
選択の理由				俳句大会・短歌大会とも参加者数の増加がみられない。					
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)					
	事業は効率的に実施できているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)					
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)			俳句大会・短歌大会への参加者増はなかったが、貸館状況等から活動団体は増えているため。					

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)		<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 29 年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容		俳句大会のジュニアの部を廃止し、夏休みの小・中学生対象の俳句教室に移行するとともに、高校生をジュニアの部から一般の部に変更した。
令和元年度の取組(平成30年度比)		<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容		見直し後の状況を踏まえ、今年度の活動状況を確認しながら大会のあり方について検討する。
現在抱える課題とその対策	課題	俳句大会・短歌大会とも参加者数の増加がみられない。
	対策	夏休みの小・中学生対象の俳句教室の継続により、俳句作りに興味を持ち俳句大会への参加へと繋げる。また、短歌大会についても支援の方法を検討。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針		<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由		参加者数の増加は認められないが、歌評者を中心として会の運営は市民で行われているため、今後も支援を続けていく。

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 中央公民館		担当課長名	阿部 ゆかり
(※)第2期実施計画の事業名	美術展開催事業(市美術展事業)		財務会計上の事業名	美術展開催事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5031	16	財務会計上の短縮番号	6740
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち		
	節	第3節社会教育の振興		
	項目	項目1生涯学習の推進と環境整備		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的(どのような結果を得るか)	市民の創作活動の向上や文化意識の醸成を図る。
事業の対象(誰を、何を)	市民および近隣市町の美術愛好家
事業の手段・方法(どのように)	市の文化振興を担う、いけだ市民文化振興財団に事業委託する
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和 32 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	

2 事業費等

区分	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(決算)	元年度(予算)	H30/H29	
事業費(千円)	2,529	2,513	2,450	2,800	97.5%	
主な内訳	賞賜金			200	-	
	印刷製本費	79	63		0.0%	
	行事委託料	2,450	2,450	2,450	2,593	100.0%
人件費(人・千円)	1.80 7,430	1.80 8,370	2.10 9,060	2.10 9,060	116.7%	
内訳	正職員	0.70 5,180	0.90 6,840	0.90 7,020	0.90 7,020	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0.20 720	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
臨時的任用職員	0.90 1,530	0.90 1,530	1.20 2,040	1.20 2,040	133.3%	
支出合計 A	9,959	10,883	11,510	11,860	105.8%	
財源	国・府支出金				-	
	地方債				-	
	その他()	2,475	2,513	2,450	2,593	97.5%
	うち受益者負担 B	255	333	298	250	89.5%
	一般財源 C	7,484	8,370	9,060	9,267	108.2%
一般財源比率 C÷A	75.1%	76.9%	78.7%	78.1%	102.3%	
受益者負担率 B÷A	2.6%	3.1%	2.6%	2.1%	84.6%	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容	出品料 1人1部門につき1,000円					

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	一般財団法人いけだ市民文化振興財団に業務委託
2又は3の場合:今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	美術展開催業務の全面委託
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	目標値(H30)	元年度(予定)
指標値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	開催案内はがき作成	部	3,000	3,000	3,000	3000	3000
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	開催案内ポスター作成	枚	200	200	200	200	200
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	出品者数	人	255	333	298	240	250
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	入場者数	人	2,285	2,564	2,494	2500	2600
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		出品者数、入場者数とも増加し、目標値に達しているため。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(目標値や事業費の推移についても言及して記入)	出品作品の返却準備の効率化を図り、返却期間を短縮することにより貸館利用再開の時期を早め、貸館利用の増加に努めた。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	開催時期を4月から9月に変更、開催箇所を3箇所から1箇所に変更。	
令和元年度の取組(平成30年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	令和元年度も文化振興基金からの繰り入れで、いけだ市民文化振興財団に業務の一部を委託し、昨年度と同時期に継続して開催する。	
現在抱える課題と対策	課題	文化振興基金からの繰り入れが今年度で終了する。
	対策	一般財源による開催にむけて検討する。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	文化振興基金からの繰り入れの終了後の事業継続について検討が必要。	

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 図書館		担当課長名	南 多津子	
(※)第2期実施計画の事業名	図書館・石橋プラザ管理運営事業		財務会計上の事業名	図書館管理事業/運営事業	
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5031	17	財務会計上の短縮番号	管理6780/運営6785	
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち			
	節	第3節社会教育の振興			
	項目	項目1生涯学習の推進と環境整備			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	地域の情報拠点として、市民への情報提供及び学習や読書の機会づくり
事業の対象 (誰を、何を)	市民、市内通勤・通学者、北摂地区広域利用者、川西市広域利用者
事業の手段・方法 (どのように)	図書館資料の貸出し、レファレンス、障がい者サービス、各種行事
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	図書館法第3条、池田市立図書館条例

2 事業費等

区 分		28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (決算)	元年度 (予算)	H30/H29				
事業費(千円)		50,467	44,962	56,164	46,256	124.9%				
主な内訳	図書費	15,000	15,000	20,160	15,000	134.4%				
	設備保守点検委託料	4,211	4,205	4,093	3,640	97.3%				
	機器借上料	7,062	6,918	3,033	3,090	43.8%				
人件費(人・千円)		27.48	100,516	28.20	106,940	29.80	115,460	27.40	108,280	105.7%
内訳	正職員	4.00	29,600	4.00	30,400	5.00	39,000	5.00	39,000	125.0%
	再任用短時間勤務職員	4.00	14,400	4.00	15,200	4.00	15,600	4.00	15,600	100.0%
	任期付職員(フルタイム)		0	0.00	0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)	18.00	54,000	18.00	57,600	17.00	54,400	14.00	46,200	94.4%
	非常勤職員		0	0.00	0		0		0	-
	臨時的任用職員	1.48	2,516	2.20	3,740	3.80	6,460	4.40	7,480	172.7%
支出合計 A		150,983	151,902	171,624	154,536	113.0%				
財源	国・府支出金					-				
	地方債					-				
	その他()	652	579			0.0%				
	うち受益者負担 B					-				
	一般財源 C	150,331	151,323	171,624	154,536	113.4%				
一般財源比率 C÷A		99.6%	99.6%	100.0%	100.0%	100.4%				
受益者負担率 B÷A						-				
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	移動図書館運行業務委託、清掃委託、警備委託、設備保守点検委託等、専門知識及び技術を要する業務
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	図書館業務全般
見込まれる効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	多様な雇用形態による人件費の削減が見込まれる。正規職員(司書)の不足している現状等を勘案すると、図書館運営のノウハウを熟知する事業者であれば、図書館サービスの向上が期待できる。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (実績)	目標値 (H30)	元年度 (予定)
				指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	蔵書数	冊	342,457
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	貸出冊数	冊	538,772	572,458	476,878	575,000	575,000
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	レファレンス件数	件	404	564	494	570	570
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	来館者数	人	310,053	311,502	249,997	240,000	270,000
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		30年度は図書館の移転に伴い、12月24日までの開館であったが、貸出冊数、レファレンス件数、来館者数すべて順調に増加しているため。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)		蔵書の充実及び各種講座や多彩なイベント活動等により利用者が増加した。また、利用者の情報取得支援の充実を目標に取り組んだ結果、レファレンス件数の増加につながり、一定の成果が得られた。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 29 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	平成29年7月より図書館の広域利用の範囲を豊能地区3市2町から北摂地区7市3町へ拡大。	
令和元年度の取組(平成30年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	一定の成果を得られており、今後も継続して実施する。	
現在抱える課題とその対策	課 題	新図書館となり、来館者数の増加が見込まれる中、正規職員の司書が不足しており、今後現状の図書館サービスを維持していくためには図書館の管理運営方法の見直しが必要。(正職司書:現在2名、うち30年度末に1名退職)
	対 策	新図書館移転後の管理運営のあり方について検討中。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	現状を維持しつつも、今後の図書館のあり方について検討を進める必要がある。	

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 石橋プラザ		担当課長名	南 多津子
(※)第2期実施計画の事業名	図書館・石橋プラザ管理運営事業		財務会計上の事業名	石橋プラザ管理/運営事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5031	17	財務会計上の短縮番号	管理6780/運営6785
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち		
	節	第3節社会教育の振興		
	項目	項目1生涯学習の推進と環境整備		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的(どのような結果を得るか)	利用者への情報や学習機会の提供及び図書館環境づくり
事業の対象(誰を、何を)	市民、市内通勤・通学者、一部隣接市登録者、北摂地区広域利用者、川西市相互利用者
事業の手段・方法(どのように)	図書館の貸出、レファレンス、行事及び展示活動
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 9 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	図書館法第3条、池田市立図書館条例

2 事業費等

区分		28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(決算)		元年度(予算)		H30/H29		
事業費(千円)		32,923	32,307	31,846		32,722		98.6%		
主な内訳	図書費	4,000	4,000	4,000		4,000		100.0%		
	建物借上料	18,087	17,127	17,127		17,286		100.0%		
	シルバー委託料	2,075	2,179	1,862		2,001		85.5%		
人件費(人・千円)		7.53	25,594	9.35	33,830	8.96	33,537	8.96	33,912	95.8%
内訳	正職員	0.80	5,920	0.95	7,220	0.95	7,410	0.90	7,020	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0.57	2,052	1.80	6,840	1.80	7,020	1.85	7,215	100.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)	5.50	16,500	5.70	18,240	5.70	18,240	5.70	18,810	100.0%
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員	0.66	1,122	0.90	1,530	0.51	867	0.51	867	56.7%
支出合計 A		58,517	66,137	65,383		66,634		98.9%		
財源	国・府支出金								-	
	地方債								-	
	その他(雑入)	52	48	47		35		97.9%		
	うち受益者負担 B								-	
	一般財源 C	58,465	66,089	65,336		66,599		98.9%		
一般財源比率 C÷A		99.9%	99.9%	99.9%		99.9%		100.0%		
受益者負担率 B÷A								-		
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容		図書館法第17条「入館料等」(図書館無料の原則)による。								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	清掃委託、警備委託、設備保守点検委託、シルバーセンター活用事業委託、蔵書登録委託
2又は3の場合:今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	図書館業務委託
見込まれる効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	多様な雇用形態による人件費の削減が見込まれる。正規職員の司書が不在である現状等を勘案すると、図書館運営のノウハウを熟知する業者であれば、図書館サービスの向上が期待できる。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	目標値(H30)	元年度(予定)
				<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	蔵書冊数	冊	43,382	43,626
<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	貸出冊数	冊	179,726	175,978	186,453	195,000	195,000	
<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	貸出人数	人	60,070	60,083	64,375	60,100	60,100	
<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	来館者数	人	139,299	130,190	130,982	131,000	131,000	
<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	行事参加人数	人	1,283	2,026	1,870	1,800	1,800	
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				貸出冊数及び来館者数の増については、本館が移転で平成31年1月から同年4月まで休館したため石橋プラザでの利用者が増加している。行事数を減らしたため行事参加者は減少しているが、全体として数値的には順調であると判断する。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)				
	事業は効率的に実施できているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)				
選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)				行事参加数の減少については、今後、行事を増やすなど改善の余地があると考えられる。今回は本館が休館していたこともあり、貸出数が増加したと考えられる。今後も、例年どおりの貸出数及び来館者数はキープしていきたいと考える。				

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 29 年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	平成29年7月より広域利用地域を豊能地区3市2町から北摂地域7市3町に拡大した。
令和元年度の取組(平成30年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	一定の成果を得られており、今後も現状を維持継続する。
現在抱える課題とその対策	課題 石橋プラザの移転(書庫を含む)と移転後の管理運営形態 対策 石橋プラザの移転に向け計画的に必要な準備にかかるとともに、移転後の管理運営について指定管理者制度を含め検討中
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	本館と連携を図りつつサービスに努めるとともに、移転に向けて計画的に準備を行う必要がある。

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 図書館	担当課長名	家門 誉
(※)第2期実施計画の事業名		財務会計上の事業名	図書館整備事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号		財務会計上の短縮番号	7294
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち	
	節	第3節社会教育の振興	
	項目	項目1生涯学習の推進と環境整備	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的(どのような結果を得るか)	より利便性の高い池田駅前に移転し市民への情報提供及び学習や読書の機会づくりまた、地域住民の問題を解決できる図書館として整備。
事業の対象(誰を、何を)	市民、市内通勤・通学者、北摂地区広域利用者、川西市相互利用者
事業の手段・方法(どのように)	丘の上の図書館及び中央公民館1階に併設の図書コーナーを新図書館に統合し、図書館の集約化を図る。
実施期間	<input type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input checked="" type="checkbox"/> 時限(平成 30 年度～平成 30 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	図書館法第3条、池田市立図書館条例

2 事業費等

区分	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(決算)	元年度(予算)	H30/H29			
事業費(千円)			284,256		-			
主な内訳	システム構築委託料		33,696		-			
	請負費		128,520		-			
	庁用器具費		122,040		-			
人件費(人・千円)	0.00	0	5.00	35,100	0.00	0	-	
内訳	正職員	0	4.00	31,200		0	-	
	再任用短時間勤務職員	0	1.00	3,900		0	-	
	任期付職員(フルタイム)	0	0.00	0		0	-	
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0.00	0		0	-
	非常勤職員	0	0	0.00	0		0	-
臨時任用職員	0	0	0.00	0		0	-	
支出合計 A	0	0	319,356		0	-		
財源	国・府支出金						-	
	地方債			255,800			-	
	その他()						-	
	うち受益者負担 B						-	
一般財源 C	0	0	63,556		0	-		
一般財源比率 C÷A			19.9%			-		
受益者負担率 B÷A						-		
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し							
上記の内容								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	図書館移転に伴う図書館システム構築委託、内装工事
2又は3の場合:今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	目標値(H30)	元年度(予定)
指標値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	年間来館者数(28～30年度は図書コーナー含む)	人	310,053	311,501	249,997	240,000	270,000
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	令和元年5月1日の閉館に向け順調に進んだ。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	平成30年度より整備事業を開始し、令和元年5月1日閉館に向け準備を整える。							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
令和元年度の取組(平成30年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	予定通りに進める。(令和元年5月1日閉館)	
現在抱える課題とその対策	課題	なし
	対策	なし
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	予定通りに進める。(令和元年5月1日閉館)	

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 生涯学習推進課	担当課長名	武田 克彦
(※)第2期実施計画の事業名		財務会計上の事業名	社会教育施設改修事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号		財務会計上の短縮番号	5301
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち	
	節	第3節社会教育の振興	
	項目	項目1生涯学習の推進と環境整備	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	総合スポーツセンターの耐震補強及び改修工事を行い、市民の生涯スポーツの拠点として整備する。
事業の対象 (誰を、何を)	総合スポーツセンター
事業の手段・方法 (どのように)	耐震診断の結果を受け、耐震補強を行うとともに、施設の劣化・損傷が著しいため、不具合箇所等の改修工事を行う。
実施期間	<input type="checkbox"/> 継続(平成 25 年度～) <input checked="" type="checkbox"/> 時限(平成 31 年度～令和 2 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	社会教育法第3条、第4条

2 事業費等

区 分		28 年度 (決算)		29 年度 (決算)		30 年度 (決算)		元年度 (予算)		H30/H29
事業費(千円)								376,600		-
主な 内訳	工事請負費							368,000		-
	委託料							8,600		-
人件費(人・千円)		0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.40	3,003	-
内 訳	正職員		0		0		0	0.37	2,886	-
	再任用短時間勤務職員		0		0		0	0.03	117	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		0		0		0		379,603		-
財 源	国・府支出金							30,000		-
	地方債							247,400		-
	その他()							99,200		-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	0	0	0	0	0	0	3,003	-	
一般財源比率 C÷A								0.8%		-
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	工事監理委託
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	事業内容が改修工事のため、工事監理委託以外のアウトソーシングは見込めない。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	28 年度	29 年度	30 年度	目標値 (H30)	元年度 (予定)
				(実績)	(実績)	(実績)		
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	工事の進捗						1
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				設計・入札が完了し、事業が推移しているため。				
有 効 性 ・ 効 率 性 評 価	目的達成のための有効な内容となっているか		<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない)	<input type="checkbox"/> B 改善の余地がある	<input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)			
	事業は効率的に実施できているか		<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない)	<input type="checkbox"/> B 改善の余地がある	<input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)			
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)		事業は着実に進捗しており、スポーツ振興補助助成金の交付を予定しているなど、財源確保にも努めている。					

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	対象外	
令和元年度の取組(平成30年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	対象外	
現在抱える課題と対策	課 題	工事が期間中に完了するか。
	対 策	業者との協議
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	令和2年度も、工事を引き続き実施するため。	

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 生涯学習推進課	担当課長名	武田 克彦
(※)第2期実施計画の事業名		財務会計上の事業名	音楽団体海外交流促進事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号		財務会計上の短縮番号	6620
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち	
	節	第3節社会教育の振興	
	項目	項目1生涯学習の推進と環境整備	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	海外の音楽団体との交流を通じ、「音楽のまち池田」の推進を図る。
事業の対象 (誰を、何を)	池田市音楽連盟会員
事業の手段・方法 (どのように)	本市出身者が指導するドイツのビッグバンドクラブと音楽交流を実施する。
実施期間	<input type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input checked="" type="checkbox"/> 時限(平成 30 年度～平成 30 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	社会教育法第10条、第11条

2 事業費等

区 分		28 年度 (決算)		29 年度 (決算)		30 年度 (決算)		元年度 (予算)		H30/H29
事業費(千円)						1,000		800		-
主な内訳	報償金					1,000		800		-
										-
人件費(人・千円)		0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.07	546	-
内訳	正職員		0		0		0	0.07	546	-
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		0		0		1,000		1,346		-
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	0		0		1,000		1,346		-
一般財源比率 C÷A						100.0%		100.0%		-
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input checked="" type="checkbox"/> 1 実施済(平成 30 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input type="checkbox"/> 3 予定無し				
	上記の内容	報償金を超えた分に関しては、受益者が負担済								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	社会教育関係団体の活動に対する支援のため、アウトソーシングには馴染まない。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	28 年度	29 年度	30 年度	目標値 (H30)	元年度 (予定)
				(実績)	(実績)	(実績)		
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	実施回数	回	-	-	1	1	1
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				継続して実施する事業ではないため、推移の判断は不可能。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)				
	事業は効率的に実施できているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)				
(指標値や事業費の推移についても言及して記入)				音楽団体の活動の促進にあたって、有効である。				

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)		<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容		
令和元年度の取組(平成30年度比)		<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容		令和元年度は当該事業を実施しない。
現在抱える課題と対策	課 題	特になし
	対 策	
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針		<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由		必要に応じて、都度実施する。

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 生涯学習推進課	担当課長名	武田 克彦
(※)第2期実施計画の事業名		財務会計上の事業名	幼児の知力・体力向上事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号		財務会計上の短縮番号	6617
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち	
	節	第3節社会教育の振興	
	項目	項目1生涯学習の推進と環境整備	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	義務教育課程へのスムーズな移行のため、未就学児の基礎的な知力や体力の向上を目指す。
事業の対象 (誰を、何を)	未就学児およびその保護者
事業の手段・方法 (どのように)	市内の社会教育施設等において、単発・通年のイベントやプログラムを実施する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 30 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	社会教育法第3条

2 事業費等

区 分		28 年度 (決算)		29 年度 (決算)		30 年度 (決算)		元年度 (予算)		H30/H29
事業費(千円)						3,500		3,500		-
主な内訳	委託料					3,500		3,500		-
										-
人件費(人・千円)		0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.10	780	-
内訳	正職員		0		0		0	0.10	780	-
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		0		0		3,500		4,280		-
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	0	0	0	0	3,500	4,280			-
一般財源比率 C÷A						100.0%		100.0%		-
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容		子どもへの教育投資に関しては、基本的に受益者負担はそぐわないが、材料費など一定の少額な負担に関しては導入できる可能性もある。								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	実際に社会教育施設を管理運営するなかで未就学児対象の事業を実施しているため、十分な知識・経験を持っており、適切に事業を運営できる。また、委託することで、事務の簡略化にも繋がっている。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	28 年度	29 年度	30 年度	目標値 (H30)	元年度 (予定)
				(実績)	(実績)	(実績)		
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	延べ参加者数	人	-	-	7,129	-	3,300
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	実施会場	箇所	-	-	4	-	5
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				これまで各施設が単独で事業を行っていたが、当事業の開始によって共同事業の開催や情報交換などが行われ、今後に向け事業の発展が見込まれる。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)				
	事業は効率的に実施できているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)				
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)				各種プログラムを社会教育施設以外でも開催することで、より広域の世帯からの参加が可能となる。また、令和元年度の延べ参加者数に関しては、総合スポーツセンターの改修に伴いプログラムの実施が一部できなくなるために減少を見込んでいる。				

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)		<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容		
令和元年度の取組(平成30年度比)		<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容		該当事業・予算を指定管理料から差し引いた形で開始したが、指定管理期間の更新のため、実質的に予算の拡充となる。
現在抱える課題と対策	課 題	個々人の発達はそれぞれ異なるものであり、一律の基準の設定が不可能であるため、市での事業効果の測定が困難である。
	対 策	参加者自身が効果を実感できるよう、継続的な参加を促す。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針		<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由		未就学児の知力および体力の向上という事業目的の達成には、継続的な取り組みが必要不可欠である。

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 教育部生涯学習推進課	担当課長名	武田 克彦
(※)第2期実施計画の事業名	市民スポーツ振興事業	財務会計上の事業名	市民スポーツ振興事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5032 1	財務会計上の短縮番号	7265
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち	
	節	第3節社会教育の振興	
	項目	項目2スポーツ・レクリエーション活動の推進	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	スポーツの振興を通して「スポーツのまち池田」の推進を図ると共にジュニア世代のスポーツ活動の推進、指導者の育成・資質の向上を図る。
事業の対象 (誰を、何を)	池田市市民スポーツ振興協議会
事業の手段・方法 (どのように)	各種スポーツ大会等の事業に対して補助金を交付する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 17 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	スポーツ基本法第2条(基本理念)、第5条(スポーツ団体の努力)、第21条(地域におけるスポーツ振興のための事業への支援等)、第22条(スポーツ行事の実施及び奨励)

2 事業費等

区分	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (決算)	元年度 (予算)	H30/H29	
事業費(千円)	1,850	1,700	1,516	1,600	89.2%	
主な内訳						
補助金	1,850	1,700	1,516	1,600	89.2%	
					-	
					-	
人件費(人・千円)	0.19 950	0.18 912	0.18 1,092	0.18 1,092	100.0%	
内訳	正職員	0.07 518	0.06 456	0.10 780	0.10 780	166.7%
	再任用短時間勤務職員	0.12 432	0.12 456	0.08 312	0.08 312	66.7%
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
	臨時的任用職員	0	0	0	0	-
支出合計 A	2,800	2,612	2,608	2,692	99.8%	
財源	国・府支出金					-
	地方債					-
	その他()					-
	うち受益者負担 B					-
	一般財源 C	2,800	2,612	2,608	2,692	99.8%
一般財源比率 C÷A	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	補助金を交付する事業のため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (実績)	目標値 (H30)	元年度 (予定)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	事業数	大会等	38	38	36	38	38
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	参加延べ人数	人	32,315	30,095	30,253	33,000	33,000
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	市民の体育、スポーツの振興の中核である市民スポーツ振興協議会の活動を支援することは、市民の健全な心身の発達と明るい豊かな健康づくりとまちづくりに必要である。							
有効性・ 効率性 評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	教育委員会との共催事業として池田市体育連盟等体育団体が主体となっており、効率的かつ効果的に大会の実施等を行っているため。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
令和元年度との取組(平成30年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	平成30年度と同様に市民総合体育大会、秋季種目別大会等を行なう。	
現在抱える課題とその対策	課 題	体育連盟傘下の団体の意識改革、特に体育連盟としてのとりまとめに欠けているように思われる。
	対 策	ジュニア世帯の育成を視野に入れた団体活性化と指導者の育成が必要。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	今後も引き続き市民スポーツ振興協議会の活動を支援し、スポーツを通じて市民に健全な心身の発達と明るい健康づくり等を継続する。	

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 生涯学習推進課	担当課長名	武田 克彦
(※)第2期実施計画の事業名	ジュニアスポーツ育成事業	財務会計上の事業名	市民スポーツ振興事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5032 1	財務会計上の短縮番号	7265
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち	
	節	第3節社会教育の振興	
	項目	項目2スポーツ・レクリエーション活動の推進	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	子どもたちの心と体を健やかに育て、楽しくスポーツを続けられるよう指導者の育成や子どもたちの加入を促進し、スポーツ人口を拡大を図ることにより、本市のスポーツの振興の礎とする。
事業の対象 (誰を、何を)	市民(青少年)及び指導者
事業の手段・方法 (どのように)	池田市体育連盟が実施するスポーツ人口の拡大を目指すジュニアスポーツの育成事業に対して支援する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 23 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	スポーツ基本法第2条(基本理念)、第11条(指導者等の育成)

2 事業費等

区分		28年度 (決算)		29年度 (決算)		30年度 (決算)		元年度 (予算)		H30/H29
事業費(千円)		50		50		1,770		300		3540.0%
主な 内訳	補助金	50		50		0		0		0.0%
	行事報償金					1,770		300		-
人件費(人・千円)		0.15	730	0.14	684	0.13	624	0.13	624	92.9%
内 訳	正職員	0.05	370	0.04	304	0.03	234	0.03	234	75.0%
	再任用短時間勤務職員	0.10	360	0.10	380	0.10	390	0.10	390	100.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		780		734		2,394		924		326.2%
財 源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	780		734		2,394		924		326.2%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input checked="" type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	市民スポーツ振興事業の補助金から行事報償金になった。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	28年度	29年度	30年度	目標値 (H30)	元年度 (予定)	
				(実績)	(実績)	(実績)			
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	参加者数	人	120	164	2884	0	0	
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	講演会開催回数	回	1	0	0	0	0	
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	講演会参加者数	人	120	0	0	0	0	
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない					
選択の理由				24年・25年度に指導者育成のために研修ってていた。アスリート会議の提言により補助金から行事報償金となり事業をおこなっている。					
有効性・ 効率性 評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)					
	事業は効率的に実施できているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)					
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)				行事報償金となり、ジュニアを対象にしたスポーツイベントを行っている。					

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 26 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	平成26年度から市民スポーツ振興事業に統合し、行事報償金から補助金へ。	
令和元年度の取組(平成30年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	スポーツ人口の拡大のため継続。	
現在抱える課題と対策	課 題	子どものおかれた環境や社会問題等の状況を踏まえ、そこから導きだされる課題に答える指導者育成
	対 策	子どもの可能性を引き出すため、多目的のスポーツ体験を行なっている。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	池田市体育連盟が実施するスポーツ人口の拡大を目指すジュニアスポーツの育成事業に対して支援する。	

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 生涯学習推進課	担当課長名	武田 克彦
(※)第2期実施計画の事業名	池田・猪名川マラソン大会開催事業	財務会計上の事業名	市民スポーツ振興事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5032 1	財務会計上の短縮番号	7265
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち	
	節	第3節社会教育の振興	
	項目	項目2スポーツ・レクリエーション活動の推進	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	池田市のスポーツイベントとして、誰もが先走できることを目的に、幅広い地域より参加者を募り実施
事業の対象 (誰を、何を)	市民スポーツ振興協議会
事業の手段・方法 (どのように)	池田市体育連盟を中心に、他のスポーツ関係団体と組織した実行委員会に補助金を交付。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和 29 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	スポーツ基本法第2条(基本理念)、第5条(スポーツ団体の努力)、第21条(地域におけるスポーツ振興のための事業への支援等)、第22条(スポーツ行事の実施及び奨励)

2 事業費等

区分		28年度 (決算)		29年度 (決算)		30年度 (決算)		元年度 (予算)		H30/H29
事業費(千円)		100		100		100		100		100.0%
主な内訳	補助金	100		100		100		100		100.0%
										-
人件費(人・千円)		0.29	1,766	0.30	1,900	0.21	1,248	0.20	1,170	70.0%
内訳	正職員	0.19	1,406	0.20	1,520	0.11	858	0.10	780	55.0%
	再任用短時間勤務職員	0.10	360	0.10	380	0.10	390	0.10	390	100.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		1,866		2,000		1,348		1,270		67.4%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	1,866		2,000		1,348		1,270		67.4%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	補助金を交付する事業のため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	28年度	29年度	30年度	目標値 (H30)	元年度 (予定)
				(実績)	(実績)	(実績)		
指標値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	競技種目	種目	25	26	26	26	26
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	参加者人数	人	1271	1326	1442	1400	1400
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		募集人員の1,200人を超えるようになり順調に定着した。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	池田猪名川マラソン実行委員会が事業を主催しており、今後も本市との連携強化を図る中で、スポーツ振興を推進する必要がある。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 26 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	平成26年度から市民スポーツ振興事業に統合し、行事報償金から補助金へ。	
令和元年度の取組(平成30年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	池田市のスポーツイベントとして継続。	
現在抱える課題と対策	課題	参加者が増加傾向にあり、需要が高いと判断され、今後も継続していく事業と考えるが、参加者の安全管理については今以上の対策が必要である。
	対策	消防、警察、病院との連携。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	参加者は、定員を超える申し込みがあり、需要が高いと判断され、今後も継続していく事業と考える。	

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 生涯学習推進課	担当課長名	武田 克彦
(※)第2期実施計画の事業名	地域スポーツ振興事業	財務会計上の事業名	地域スポーツ振興事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5032 2	財務会計上の短縮番号	7235
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち	
	節	第3節社会教育の振興	
	項目	項目2スポーツ・レクリエーション活動の推進	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	ファミリー型スポーツレクリエーション活動の定着
事業の対象 (誰を、何を)	市民(小学校区住民)
事業の手段・方法 (どのように)	旧小学校区(11校区)でスポーツレクリエーション大会を開催。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和 55 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	スポーツ基本法第2条(基本理念)、第21条(地域におけるスポーツ振興のための事業への支援等)、第22条(スポーツ行事の実施及び奨励)

2 事業費等

区 分		28 年度 (決算)		29 年度 (決算)		30 年度 (決算)		元年度 (予算)		H30/H29
事業費(千円)		1,040		430		430		430		100.0%
主な内訳	報償金	430		430		430		430		100.0%
	器具費	610								-
人件費(人・千円)		0.18	952	0.15	760	0.20	1,170	0.20	1,170	133.3%
内訳	正職員	0.08	592	0.05	380	0.10	780	0.10	780	200.0%
	再任用短時間勤務職員	0.10	360	0.10	380	0.10	390	0.10	390	100.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		1,992		1,190		1,600		1,600		134.5%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	1,992		1,190		1,600		1,600		134.5%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	地域スポーツの振興については、校区ごとにスポーツ推進委員や学校開放運営委員会、スポーツ振興会が担っている。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	28 年度	29 年度	30 年度	目標値 (H30)	元年度 (予定)	
				(実績)	(実績)	(実績)			
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	教育委員会主催事業数	件	18	15	18	11	11	
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	教育委員会主催事業参加人数	人	761	586	872	450	550	
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない					
選択の理由				地域住民を対象に、市民ニーズに応じたスポーツ活動を展開し、健康体力づくりと併せて地域コミュニティの育成が図られる。					
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)					
	事業は効率的に実施できているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)					
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)			地域住民を対象に、市民ニーズに応じたスポーツ活動を展開し、健康体力づくりと併せて地域コミュニティの育成が図られる。					

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
令和元年度の取組(平成30年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容		
現在抱える課題と対策	課 題	市民の健康づくりとコミュニティづくりを推進するため継続。
	対 策	学校だよりなどを作成しPRに努める。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	気軽に、いつでも、誰でもスポーツに参加できる機会と場所を提供し、住民の健康づくりを図り、校区ごとにスポーツ推進委員や学校開放運営委員会、スポーツ振興会が担い、住民ニーズに応じたスポーツ活動を展開しているため今後も継続が必要である。	

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 生涯学習推進課		担当課長名	武田 克彦
(※)第2期実施計画の事業名	障がい児(者)スポーツ活動促進事業		財務会計上の事業名	障がい児(者)スポーツ活動促進事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5032	4	財務会計上の短縮番号	7225
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち		
	節	第3節社会教育の振興		
	項目	項目2スポーツ・レクリエーション活動の推進		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	障がいのある子どもたち(就学前～青年期)の機能回復とコミュニケーションの形成を図るとともに余暇時間の利用を促進し、社会参加の礎とする。健康維持増進、参加者相互の親睦と交流を図る。
事業の対象 (誰を、何を)	市民(障がいのある子どもたち)
事業の手段・方法 (どのように)	障がい児(者)を対象にスポーツ活動の機会を提供する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和 55 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	スポーツ基本法第2条(基本理念) 第22条(スポーツ行事の実施及び奨励)

2 事業費等

区分		28年度 (決算)		29年度 (決算)		30年度 (決算)		元年度 (予算)		H30/H29
事業費(千円)		100		100		100		100		100.0%
主な内訳	報償金	100		100		100		100		100.0%
										-
人件費(人・千円)		0.08	478	0.07	418	0.15	443	0.05	273	214.3%
内訳	正職員	0.05	370	0.04	304	0.02	156	0.02	156	50.0%
	再任用短時間勤務職員	0.03	108	0.03	114	0.03	117	0.03	117	100.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0	0.10	170		0	-
支出合計 A		578		518		543		373		104.8%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	578		518		543		373		104.8%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	教室の運営については、すでに団体の自主活動に委ねている。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	28年度	29年度	30年度	目標値 (H30)	元年度 (予定)
				(実績)	(実績)	(実績)		
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	実施回数	回	19	16	19	19	19
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	参加者延べ人数	人	1083	626	683	700	900
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				スポーツ教室は障がいのある子どもたちを対象にしており、機能回復とスポーツを楽しむきっかけとしているため、目標値達成を目的としていない。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)				
	事業は効率的に実施できているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)				
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)				教室の運営については、すでに団体の自主活動に委ねている。			

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	障がい児(者)を対象にスポーツ活動の機会を提供する。	
令和元年度の取組(平成30年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容		
現在抱える課題と対策	課 題	気軽に、いつでも、誰でも参加できる機会と場所を提供し、地域コミュニティの活性化と住民の健康づくりを図る。
	対 策	障がい児(者)を対象にスポーツ活動の機会を提供する。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	障がい者スポーツの普及、振興において、「障がいの種類や程度に合わせた事業」を実施している関係部署との連携や障がいをもつ子ども、親が参加できるようにPRが必要である。	

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 生涯学習推進課	担当課長名	武田 克彦
(※)第2期実施計画の事業名	卓球のまちづくり事業	財務会計上の事業名	卓球のまちづくり事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5032 5	財務会計上の短縮番号	7260
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち	
	節	第3節社会教育の振興	
	項目	項目2スポーツ・レクリエーション活動の推進	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	卓球を通じて、子どもから高齢者まで、気軽にだれでも楽しめる生涯スポーツの1つとして「卓球のまち池田」の推進を図る。
事業の対象 (誰を、何を)	市民・卓球愛好家
事業の手段・方法 (どのように)	卓球のまち池田推進委員会に委託し、卓球関係団体等の協力を得て各種事業を実施する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 13 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	スポーツ基本法第2条(基本理念)、第5条(スポーツ団体の努力)、第21条(地域におけるスポーツ振興のための事業への支援等)

2 事業費等

区 分		28 年度 (決算)		29 年度 (決算)		30 年度 (決算)		元年度 (予算)		H30/H29
事業費(千円)		1,000		1,000		625		1,000		62.5%
主な内訳	行事委託料	1,000		1,000		625		1,000		62.5%
										-
人件費(人・千円)		0.24	1,586	0.24	1,634	0.15	975	0.15	975	62.5%
内訳	正職員	0.19	1,406	0.19	1,444	0.10	780	0.10	780	52.6%
	再任用短時間勤務職員	0.05	180	0.05	190	0.05	195	0.05	195	100.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		2,586		2,634		1,600		1,975		60.7%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	2,586		2,634		1,600		1,975		60.7%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	各種イベントについては、「卓球のまち池田」推進委員会に委託している。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	28 年度	29 年度	30 年度	目標値	元年度	
				(実績)	(実績)	(実績)	(H30)	(予定)	
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	卓球イベント数	回	5	3	5	5	5	
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	参加人数	人	515	286	572	600	600	
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない					
選択の理由				卓球のまちづくり事業まちづくりの観点から意義のあるものである。いままでも様々な切り口で内容を検討し、参加者に楽しんでもらっている。					
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)					
	事業は効率的に実施できているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)					
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)			子どもから高齢者まで、気軽にだれでも楽しめる生涯スポーツの1つとして、「卓球のまち池田」の推進が図れているため。					

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
令和元年度の取組(平成30年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	子どもから高齢者まで、気軽にだれでも楽しめる生涯スポーツとして継続。	
現在抱える課題と対策	課 題	池田市の子どもから高齢者までが、身近に卓球に触れる機会をふやす事業で、誰もが、安全に楽しめる生涯スポーツとして進めて行く必要がある。
	対 策	地域での卓球教室の回数を増やす。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	地域での卓球教室の回数を増やし、池田市の子どもから高齢者までが、身近に卓球に触れる機会を増やす事業で、誰もが安全に楽しめる生涯スポーツとして継続する必要がある。	

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 生涯学習推進課	担当課長名	武田 克彦
(※)第2期実施計画の事業名	学校体育施設開放事業	財務会計上の事業名	学校体育施設開放事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5032 7	財務会計上の短縮番号	7205
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち	
	節	第3節社会教育の振興	
	項目	項目2スポーツ・レクリエーション活動の推進	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	地域スポーツ振興の拠点とし、スポーツ活動を通じて健康づくりやコミュニティづくりに努める。
事業の対象 (誰を、何を)	地域住民
事業の手段・方法 (どのように)	学校教育上支障のない範囲で地域住民に学校教育施設(市立小学校の体育施設)を開放する。管理指導員は当該学校職員・スポーツ推進委員・校区スポーツ関係者より選出し、開放時の管理をする。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和 53 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	スポーツ基本法第2条(基本理念)、第13条(学校施設の利用)、第21条(地域におけるスポーツ振興のための事業への支援等)、第22条(スポーツ行事の実施及び奨励)、社会教育法第44条(学校施設の利用)

2 事業費等

区 分		28 年度 (決算)		29 年度 (決算)		30 年度 (決算)		元年度 (予算)		H30/H29
事業費(千円)		1,311		1,391		1,391		1,386		100.0%
主な内訳	報償金	1,200		1,280		1,200		1,280		93.8%
	保険料	111		111		111		96		100.0%
人件費(人・千円)		0.14	656	0.14	684	0.15	482	0.20	567	107.1%
内訳	正職員	0.04	296	0.04	304	0.03	234	0.03	234	75.0%
	再任用短時間勤務職員	0.10	360	0.10	380	0.02	78	0.02	78	20.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0	0.10	170	0.15	255	-
支出合計 A		1,967		2,075		1,873		1,953		90.3%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	1,967		2,075		1,873		1,953		90.3%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	学校開放事業については、各校区の開放運営委員会に委ねている。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	28 年度	29 年度	30 年度	目標値 (H30)	元年度 (予定)
				(実績)	(実績)	(実績)		
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	開放可能回(60回を100%とする)	%	91	93	93	93	93
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	延べ参加人数	人	40,975	49,950	47,572	47,572	40,000
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				地域住民が身近で手軽にスポーツを楽しむことのできる施設となっており、地域スポーツの振興、市民の健康づくりに大きな効果がある。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)				
	事業は効率的に実施できているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)				
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)			学校開放事業を各校区の開放運営委員会にゆだねることで、スポーツ活動を通じて健康づくりやコミュニティづくりができる。				

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
令和元年度の取組(平成30年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	地域スポーツ振興事業として継続。	
現在抱える課題と対策	課 題	特になし
	対 策	
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	地域住民に、身近なスポーツ活動の場を提供することは健康づくりや地域コミュニティづくりに不可欠な事業であり、今後も継続して体育館・運動場の活用を図る。	